

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	民間知的障害者支援施設運営費補助事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	障害者支援課			
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		主管課長	小西 和典			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	知的障害者のうち重度障害者	意図	重度障害者の日常生活の向上と社会参加の促進。
事業内容	社会福祉法人が運営する重度の知的障害者(児)施設の運営費の一部を助成し、施設運営の安定を図り障害者(児)の日常生活の向上と社会的自立の促進を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	運営費補助により社会福祉法人「まほろばの里」の施設運営の安定が図られている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	つつじ園・コスモス年間延べ利用者数	17,127	17,719	18,675	人	→→
②	まほろば短期入所事業年間延べ利用者数	1,691	1,616	1,443	人	→→	
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
 運営費の一部を助成することにより、施設運営が安定化し、重度の知的障害者の日常生活向上と社会参加促進が図られている。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	15,068,650	15,067,120	15,065,920
事業費(b)(円)	15,000,000	15,000,000	15,000,000
うち一般財源	15,000,000	15,000,000	15,000,000
職員給与費(c)(円)	68,650	67,120	65,920
人役・職員(人)	0.01	0.01	0.01
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	グループホームの整備に係る費用等を勘案して対応していく。	③取組における課題(Check)	当該施設の運営費を助成しつつ、引き続き障害者の家族からのニーズが強いグループホームの整備を早急に進め、重度障害者の入所を促す。
②H30に実施した取組(Do)	グループホームの整備を行うとともに、家族からのニーズが強い重度障害者の入所を働きかけた。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	特にグループホームの運営に係る費用等を勘案して対応していく。